

寄付・寄贈

ありがとうございました。心より感謝申し上げます。 (令和4年12月11日~令和5年3月31日)

- 土橋建築設計事務所様
- 新ライフクルー合同会社様
- (株)博明社様
- (株)大森工務店様
- (株)フレ임エイジ様
- 鈴木 敏雄様
- 第一生命保険(株)様
- こんふおーとリアン家族会様
- みんなの家 家族会様
- 他匿名希望者 8名 (順不同)

寄付金 (令和4年度) 累計額 2,373,000 円

新年会

共同生活援助 主担 城崎 恵美

令和5年1月4日(水)「繋がり」をテーマに新年会を行いました。

この3年間コロナ禍の中、密な活動を自粛してきましたが、全員で参加できる取り組みをしました。午前は例年同様、鷹合神社(こんふおーと)、阿麻美許曾神社(リアン)に分かれ、班ごとに時間をずらして初詣に行きました。利用者様は本堂の前に立ってそれぞれの思いを祈願され、参拝後は各班に戻り担当職員手作りのおみくじを引いて、事前に創作活動で制作していた大きな絵馬に貼り付けられました。

昼食は事前アンケートで決めていただいたお弁当とジュースを召し上がられていました。

午後からのレクリエーションは、西浦池グラウンドに移動して、だんでらいおん全員が揃ってレクリエーションを行いました。広いグラウンドに班ごとに集合して、門松作りをしました。松をバトンに見立てて、班から班へバトンを繋いで門松を完成させることができました。普段関りが少ない利用者様と職員の交流もでき、繋がりが広げられた新年会になりました。



定年・再雇用の ご挨拶

共同生活援助 高野班長

私は52歳になった平成27年4月に採用して頂き、だんでらいおんで働き始め、この度、令和5年2月に定年を迎えました。これまで色々な事がありましたが、上司、同僚に助けられ、そして利用者様の笑顔に支えられながら継続出来たと思ひ感謝でいっぱいです。

これから非常勤として再雇用され勤務させていただき事に感謝しています。今まで同様、利用者様へ愛情を注ぎ支援に努めて参ります。

編集 後記

少しずつ暖かくなり春らしさを感じる頃となりましたが、皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか?春号の内容としては、今年度の通所支援部の展望について、昨年に行われたクリスマス会や忘年会、そして今年の新年会と班別レクリエーションのご報告をさせていただきます。活動にも外出の機会を増やせるようになり、今まで自粛を余儀なくされてきた利用者様にとって楽しいひと時となったと思ひます。また定年退職を迎える職員の再雇用と支援への想いも掲載しておりますので、是非ご一読いただけます様お願い申し上げます。(担当 川端・池田)



特定非営利活動法人 だんでらいおん

たんぼぼ通信

令和5年春号

No.37

障がいの重度化・高齢化、親の高齢化に対応できる
共生型の施設づくり及び地域社会を目指して

発行元: 特定非営利活動法人 だんでらいおん
発行責任者: 久保 哲哉
〒546-0023 大阪府東住吉区矢田5-9-8
TEL: 06-7668-1101
発行日: 令和5年5月8日

令和5年度

だんでらいおん通所支援部の今後の展望

通所支援部 施設長 森 正明

日頃より当法人の活動に多大なご支援ご協力をいただきありがとうございます。

コロナ禍で長期にわたり様々な行動・活動が制限されてきましたが、世の中もWithコロナからAfterコロナへシフトされてきています。

当法人も参加させていただいている東住吉区地域自立支援協議会の日中活動系連絡会もコロナの影響で活動がほとんど出来ない状況になっていましたが、やはり「地域にとって必要なもの」であり、他の事業所の方々と連携、協力し、令和5年度は「事業所見学会」や「研修会」などコロナ以前に行ってきた活動を再開する予定となっています。この中で当法人の役割としましては定例会への参加、会議の会場として使用していただくにとどまらず、地域活性化・連携強化に向けて、他事業所の方々と意見交換、情報の共有を積極的に行い、今後もより一層尽力致します。

令和5年度、だんでらいおん通所支援部としましては、利用者様の充足度・満足度の更なる向上を目指し、①積極的な事業所外での行事、レクリエーションの実施、②班編成の見直しの2点を行ってまいります。

①については、月1回レクリエーションを行い、利用者様に楽しんでいただく機会を増やし、9月に実施予定の一泊旅行に繋げていこうと考えています。コロナ以前によく行っていたプールやテーマパーク等を目的地としたレクリエーションも積極的

に実施し、新たな行事として、ボウリング大会や農業体験等も取り入れていきます。②については、利用者様の状況やニーズが変化してきているため班編成を見直し、利用者様のニーズの把握に努めます。その先の令和6年度には、利用者様にとってより情緒の安定が図られ、より充足度の高まる班編成を目指します。

変化してきている利用者様の状況としては、高齢化による健康面での不安(便秘、高血圧など)、誤嚥や転倒のリスクが高まってきていることが挙げられます。生活介護事業所としても家族様やグループホーム職員、相談員、その他関係機関と連携、情報提供をして、適切に医療へ繋げていくことが求められます。毎日利用者様と顔を合わせるといふ日中活動の特徴を活かし、日々のバイタルチェックや表情、情緒面などの観察・記録をしっかりと行っていきます。一方で、懇談や家族会の時に、家族様の想いを聴かせていただく「親亡きあと」を不安に思われていること、利用者様が安心して暮らせるグループホームに入居を希望されていることを実感しています。そこで当法人としましては、既存の建物を活用して、数年以内を目標にグループホームの開設を目指してまいります。

利用者様の更なる自立や家族様に安心していただける施設作りを職員一丸となって取り組んで参ります。今後変わらぬご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



班別レクリエーション

●生活介護こんふおーと
西方リーダー

令和4年11月に秋の行楽としてレクリエーションを開催しました。班別で企画し、各班の行き先はハーベストの丘、みかんの味覚狩り、バーベキューと久しぶりに施設外でのレクリエーションを行いました。

バーベキューの班では、利用者様も一緒にお肉を焼いて、自身で焼かれたお肉を美味しく食べていただきました。天候も良く屋外での食事はとても気持ち良さそうでした。また、店内で食事の班の利用者様も外出先でのお食事を満喫されていました。

昼食後、ハーベストの丘に行かれた班は、アトラクションでメリーゴーランド、ゴーカー、ミニSL機

関車等に乗られました。利用者様にカメラを向けるとピースポーズ等をとられてアトラクションを楽しんでいました。

各班、天候にも恵まれ食事やアトラクションを存分に楽しんで充実した1日となりました。

5月8日からは新型コロナウイルスも5類移行となり、活動範囲も広がっていくと思います。令和5年度も感染対策を講じながら、安心安全に楽しんでいただけるようにレクリエーションを開催していきたいと思



クリスマス会

●生活介護リアン 主催 山下 逸

令和4年12月23日(金)にクリスマス会を実施致しました。今回のクリスマス会につきましても、前田孝司様にご寄付を頂いて開催できましたこと、この場をお借りして御礼申し上げます。

恒例となっているクリスマス会を利用者様もとても楽しみにされており、来所されると「ケーキは?」「プレゼントは?」と待ち遠しい様子でした。行事の内容としては午前中にクリスマスメニューの調理を行い、皆で食べたあとはお楽しみのケーキやニッ



ト帽のプレゼントを実施しました。その場ですぐにニット帽を着用して下さる利用者様がいたり、次の通所時に嬉しそうに着けて来てくださる方もいたり嬉んでいたただけたのではないかと思います。年末行事の第一弾として、充実した行事となりました。



忘年会

●共同生活援助 主催 柳澤 正博

令和4年12月29日(木)新型コロナウイルス感染症対策を徹底した上で、忘年会を実施しました。午前中は一年の感謝を込めて、また新しい年を気持ちよく迎えられるよう、皆さんで日頃から使用している公園や周辺地域、室内を清掃していただきました。昼食は和食さと3店舗に分かれて、事前アンケートで選んでいただいた料理を召し上がっていただきました。3年ぶりとなる外食に、皆さんの表情はとても嬉しそうでした。

午後からは、班ごとにボーリングや輪投げ、玉入れをして競い合いました。ゲームはどれも大盛り上がりでした。最後に手作りのとび出す絵カードと毎年恒例のディズニーカレンダー(第一生命保険様より寄贈)を配布しました。たくさんの方にとび出す絵カードを喜んでいただくことができました。カードを開くと立体的になっており、視覚障がいのある利用者様にも理解できるよう、点字を打つなど工夫をしました。

無事に一年を締めくくり、忘年会らしい行事となりました。

